

日常の中で災害に備える工夫を

～ローリングストックで備蓄し、美味しく楽しく食べる～

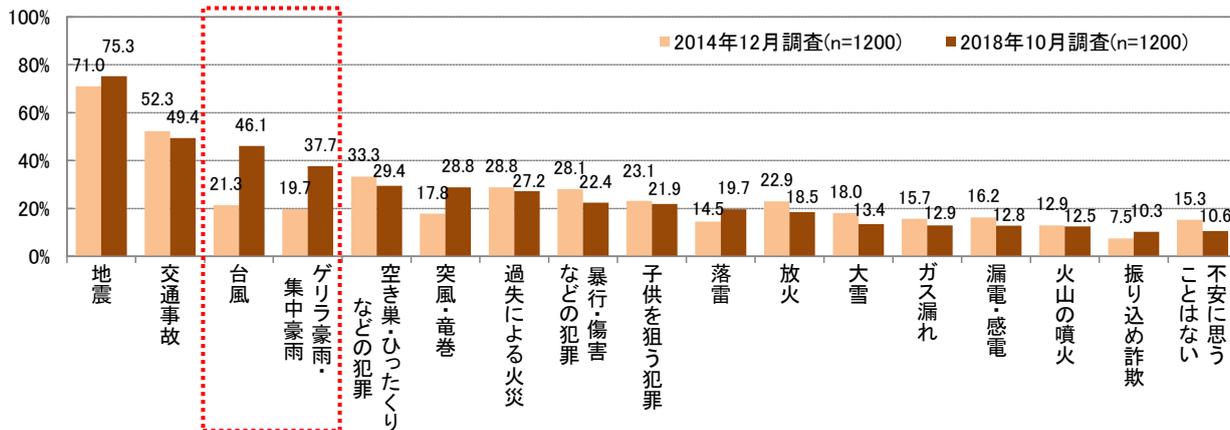
災害への備えとして、3日～1週間分の水・食料の備蓄が推奨されています。備え方としては、保存のきく普段の食品を買い足して備蓄する「ローリングストック（日常備蓄）」が注目されています。「非常食」についての実態と意識を調査した結果を踏まえて、日常の中で災害に備える工夫をご紹介します。

地震だけでなく、台風や集中豪雨への不安が大きく

「台風」と「集中豪雨」を不安に思う人が増加

都市生活研究所で、2014年と2018年に「日頃から不安に思うこと」を聞いた結果を比較したところ、「台風」「ゲリラ豪雨・集中豪雨」と回答した人の割合が、約2倍に増えていました。今年の夏、大型台風の度重なる上陸や、集中豪雨による大規模な災害のニュースが多かったことの影響と思われます。

図1. 日頃から不安に思うこと＜2014年と2018年の比較＞

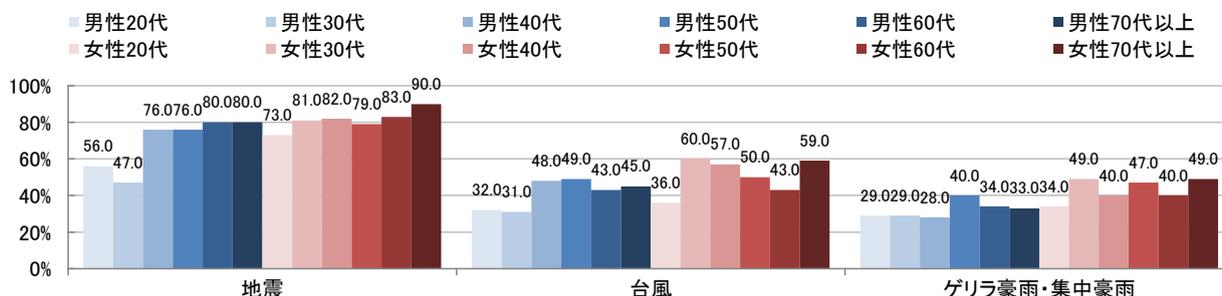


※複数回答 [TULIPWEB調査2014年12月/n=1200] [TULIPWEB調査2018年10月/n=1200]

災害への不安を感じる人は、女性の方が多い

不安の大きい自然災害について性年代別に見てみると、男性よりも女性の方が不安に思う割合が高いことがわかります。

図2. 日頃から不安に思うこと＜性年代別＞



※複数回答 [TULIPWEB調査2014年12月/n=1200] [TULIPWEB調査2018年10月/n=1200]